



編集 SEF事務局
 連絡先 080-8865-0951
 URL http://sef-jpn.org

巻頭のことば「無形資産」

監事 石田紘三

デジタル技術の進展に伴い、包括的豊かさ(IW)、無形資産、デジタル税、・・・などその国の経済指標を表す手段としてGDP(国内総生産)以外に目新しい言葉も沢山出てきている。特許、ノウハウ、ソフトウェアなど物理的の形状を持たない資産を無形資産と言うのだが、この額は土地・建物、機械設備などの有形資産を先進諸国では数年前から既に上回っていると言われている(米国、中国、日本の無形資産は総計約4兆ドル(2017年)で有形資産の1.5倍・・・日経新聞2月25日)。無形資産が増えてくるとGDPはその国の豊かさをとらえるには不向きのような。包括的豊かさ(IW)も興味ある指標である。

世界的規模で活躍する大手IT企業へのデジタル税は課税・徴収方法などにおいても今までの“法”ではうまく運用できないようだ。集計・統計の取り方も新しい手法、議論が必要であろう。

経済動向・統計資料など、現役を退いて暫く経つので実感に乏しいが、厚労省・勤労統計の小手先でのごまかし?で大騒ぎしている時ではないと痛感する次第である。

2月度理事会より (第185回 2月20日)

事務局

1. ナンバリングについて → 継続審議	5. 平成30年分支払調書の提出 → 報告了承
2. SEFにおけるFB運用 → 次回審議	6. 人形町旧事務所の賃貸契約の解約 → 報告了承
3. 資料製本の件 → 予算は可決承認、仕様は次回報告	7. 平成31年1月度会計収支報告 → 報告了承
4. SEF-JSCORE 事業協力に関する覚書締結 → 可決承認	8. SEF 和文カタログ100部の増刷 → 報告了承

事業報告 (業務支援事業部会 G1)

担当理事 小栗貴史

技術マッチングサービス会社の事業に情報提供側として参画していることは昨年148号でお話しましたが、その会社からの誘いで、足立区主催の“あだちメッセ”「足立の技術と全国の企業をマッチングする展示大商談会」に参加し、1/24、25の二日間SEFのショートプレゼン(5分間)をしました。SEFの場合は足立区の企業の製品などを購入するのは異なり、SEFが事業でお付き合いのある企業への販売支援を切り口にして説明をしてきました。参加企業数は60社ほどで、展示ブースもそれほど大きくなく、東京ビッグサイト程の大きさではありませんでしたが、参加者全員から自分たちの技術は日本一だという意気込みや自負が伝わってきました。これらの招待企業には足立区の企業にのみ限定されている訳ではなく、都内の他の区や他県からも招待されている自治体も参加していました。あまり細かいことに拘らず互いに良い部分は吸収しあい、日本の良さをドンドン伸ばしていってほしいし、SEFもお手伝いが出来ればと思いました。

SEFサロン (第110回案内)

担当理事 白崎善宏

《 第110回:ご案内 》

日時:2019年3月20日(水) 18時 場所:青学会館内アイビーホール 1F「フェリア」

演題:「競争優位のかたちを考える」

講師:宮地 剛氏 (株)一条分譲住宅代表取締役 元コニカミノルタ(株)常務執行役員

講師の宮地氏は銀行のご出身ですが国内外に非常に多彩な経験をお持ちで、経済界で現在もご活躍の方です。特にコニカミノルタの経営統合の実体験を通じて「競争優位」について語っていただきます。また氏は海外勤務が米欧亜5回20年、銀行31年で引越21回と言うことですので、そうした幅広いご経験についてのお話も聞かせていただければと思います。大変興味深いお話を拝聴できるこの機会に、皆様には是非参加されますよう、お誘い申し上げます。

2月度会員動向

事務局

準会員入会 1名 (大久保道朗氏)	2月末日現在の会員数 正会員 : 28名 準会員 : 42名 賛助会員 : 4社
----------------------	---